

令和8年度 第2回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	⑧農林水産業における物価高騰対策支援	畜産飼料・農業被覆資材購入緊急支援事業	①物価高が続く中で、畜産業・施設園芸農家を支援するため、畜産飼料や農業用ビニールハウス被覆資材の価格高騰分の一部を補助する。 ②補助金119,000千円、事務費160千円 ③補助金(畜産飼料:補助対象経費の5%以内、想定補助平均単価2,346,153円×26件≒61,000千円、農業用被覆資材:補助対象経費の10%以内、想定補助平均単価88,012円×659件≒58,000千円)、消耗品費(再生紙)8千円、通信運搬費(切手)76千円、手数料(振込手数料)76千円 ④畜産農業者、農業者	R8.4	R8.10
2	⑤省エネ家電等への買い換え促進による生活者支援	省エネ家電買い換え促進補助金事業	①物価高騰を背景とした家庭におけるエネルギー負担費用を軽減するために、省エネ性能が高い家電製品への買い換えについて補助を行う。 ②補助金15,000千円、事務費1,705千円 ③補助金(40,000円×375件)、人件費(会計年度任用職員948千円、時間外勤務手当428千円)、旅費(会計年度任用職員費用弁償)21千円、消耗品費54千円、印刷製本費63千円、通信運搬費110千円、手数料81千円 ④買い換えを行う市民	R8.4	R9.3
3	①食料品の物価高騰に対する特別加算	保育所等給食賄費等支援事業	①物価高騰を背景とした給食用食材の価格高騰に対応するため、食材の価格高騰分を市が負担し、保護者負担について現状を維持する。(教職員分を除く) ②賄材料費(567+284)千円、補助金(5,562+2,781)千円 ③賄材料費(400円+200円)×延べ1,416人≒851千円、補助金(400円+200円)×延べ13,904人≒8,343千円 ④幼児、保護者	R8.4	R9.3
4	①食料品の物価高騰に対する特別加算	学校給食物価高騰対策事業	①物価高騰の影響を受ける子育て世帯の支援を目的として、給食費の保護者負担分を市が負担する(小学校は国・県補助金基準額超過分、中学校は全額。)※教職員分を除く ②賄材料費298,322千円(うち121,746千円に交付金充当) ③賄材料費(小学校310円×3,087人×196日、中学校362円×1,561人×196日) ④児童、生徒、保護者 ※財源「その他」の内訳(都道府県補助(給食費負担軽減交付金):176,576千円)	R8.4	R9.3
5	①食料品の物価高騰に対する特別加算	食料品物価高騰対策玉名市プレミアム付き商品券事業(非課税世帯配布分)	①食料品等の物価高騰の影響を受ける低所得者の支援を目的として、非課税世帯の世帯員(19歳以上)を対象に商品券を配布する。 ②委託料98,757千円、補助金3,173千円、事務費1,859千円 ③委託料(配布商品券6,500円×14,000人=91,000千円、事務費分7,757千円)、補助金(事務費分3,173千円)、人件費1,237千円(会計年度任用職員)、旅費21千円(会計年度任用職員費用弁償)、消耗品58千円、印刷製本費272千円、通信運搬費271千円 ④非課税世帯の世帯員(19歳以上)	R8.4	R9.3
6	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	指定ごみ袋作製業務価格高騰支援事業(R7補正分)	①中東情勢悪化等による原料価格等の物価高騰に伴い影響を受けた指定ごみ袋作製業務委託に、価格高騰分を支援し、指定ごみ袋供給量の安定確保を図る。 ②ごみ袋作製業務委託料86,874千円(うち高騰分43,440千円) ③R8年度予定枚数×単価差(R3(高騰前)とR8(高騰後)比較) ごみ袋(大)平袋型 1,087,000枚×13.15円/枚×1.1=15,723,455円 ごみ袋(大)レジ袋 1,087,000枚×13.15円/枚×1.1=15,723,455円 ごみ袋(小)レジ袋 1,225,000枚×8.35円/枚×1.1=11,251,625円 ごみ袋(特小)レジ袋 192,500枚×3.50円/枚×1.1=741,125円 ④ごみ袋を購入する市民	R8.4	R9.3
7	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	上下水道事業電気料金価格高騰支援事業	①エネルギー価格等の高騰に伴い経費高騰している水道事業会計、公共下水道事業会計、農業集落事業会計に対し、電気料高騰分を補助金として支出し、経営の安定化を図るとともに、利用者負担額の増加幅を抑える。 ②上下水道等事業会計への補助金(電気料高騰分)22,517千円を支出 ③R3年度とR7年度の電気料金1kWh当たりの単価差×R8年度使用料見込みにて算出した。 水道事業会計への補助金(電気料高騰分)12,455千円、公共下水道事業会計への補助金(電気料高騰分)6,523千円、農業集落排水事業会計への補助金(電気料高騰分)3,539千円 ④水道事業会計、公共下水道事業会計、農業集落排水事業会計	R8.12	R9.3

令和8年度 第2回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
8	⑧農林水産業における物価高騰対策支援	玉名平野地区湛水防除促進期成会 負担金電気価格高騰支援事業	①エネルギー価格等の物価高騰に伴い影響を受けた農業水利施設に、電気料金価格高騰分を支援し、農業水利施設である排水機場等が安定的に稼働し、施設受益者が安心して生活できる環境を整える。 ②負担金2,660千円(電気料金価格高騰分) ③R7負担金とR8負担金に占める電気料金高騰分 R8負担金に占める電気料分52,440千円-R7負担金に占める電気料分49,780千円 ④農業水利施設の受益者	R8.4	R9.3
9	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	小中学校施設電気料金等価格高騰支援事業	①エネルギー価格等の物価高騰に伴い影響を受けた小中学校施設に、電気料金等価格高騰分を支援し、児童及び生徒の安心安全な教育環境が維持できるよう支援する。 ②電気料(価格高騰分)23,879千円 ③高騰前(R3)と高騰後(R7)の単価差を算出し、R8使用量見込みを乗じて算出 【電気料金高騰分】小中学校施設(20校分)23,879千円 ④市内小中学校の児童及び生徒	R8.4	R9.3
10	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	公共施設電気料金等価格高騰支援事業	①エネルギー価格等の物価高騰に伴い影響を受けた公共施設に、電気料金等価格高騰分を支援し、施設利用者が安心安全な環境で施設利用ができるよう支援する。 ②電気料(価格高騰分)7,374千円、灯油(価格高騰分)4,636千円、LPガス(価格高騰分)280千円 ③高騰前(R3)と高騰後(R7)の単価差を算出し、R8使用量見込みを乗じて算出 【電気料金高騰分】 し尿処理施設(水の守施設)806千円、博物館1,611千円、玉名市総合体育館3,480千円、公民館(文化センター、横島町公民館、天水町公民館)1,477千円 【灯油高騰分】ふれあい健康センター4,636千円 【LPガス高騰分】公民館(岱明防災センターコミュニティセンター)280千円 ④施設等利用者	R8.4	R9.3
11	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	指定管理者制度導入施設電気料金等価格高騰支援事業	①エネルギー価格高騰による電気料金等の値上げの影響を受ける指定管理者制度導入施設に、電気料金等高騰分を支援することで、施設利用者が安心安全に利用できる環境を整える ②電気料(価格高騰分)9,597千円、重油(価格高騰分)3,177千円 ③高騰前(R3)と高騰後(R7)の単価差を算出し、R8使用量見込みを乗じて算出 【電気料金高騰分】 福祉センター1,092千円、天水老人憩の家953千円、しおまちパーク潮湯3,870千円、市民会館1,314千円、蛇ヶ谷公園880千円、勤労者体育センター及び弓道場38千円、岱明・横島・天水社会体育施設1,049千円、武道場401千円 【重油料金高騰分】横島総合保健福祉センターゆとりーむ3,177千円 ④指定管理者制度導入施設利用者	R8.4	R9.3
12	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	指定ごみ袋作製業務価格高騰支援事業(R8補正分)	①中東情勢悪化等による原料価格等の物価高騰に伴い影響を受けた指定ごみ袋作製業務委託に、価格高騰分を支援し、指定ごみ袋供給量の安定確保を図る。 ②ごみ袋作製業務委託料86,874千円(うち高騰分43,440千円) ③R8年度予定枚数×単価差(R3(高騰前)とR8(高騰後)比較) ごみ袋(大)平袋型 1,087,000枚×13.15円/枚×1.1＝15,723,455円 ごみ袋(大)レジ袋 1,087,000枚×13.15円/枚×1.1＝15,723,455円 ごみ袋(小)レジ袋 1,225,000枚×8.35円/枚×1.1＝11,251,625円 ごみ袋(特小)レジ袋 192,500枚×3.50円/枚×1.1＝741,125円 ④ごみ袋を購入する市民	R8.4	R9.3